様式1-1

平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

記入日　平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業の現状（DO）

事務事業名	No. 590106	学校開放事業	主管課名	スポーツ課
この事務事業の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし		
	施策	生涯スポーツができ、健康で元気なまち	課長名	深津　弘樹
	基本事業	スポーツ活動の支援		

(1)事業の概要

小中学校の体育施設を住民の体力・スポーツの振興を目指して、学校体育に支障のない範囲で地域住民に有効開放する。
平成２２年度から指導員制度を廃止し、経費節減に努めた。

(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) ･･･数値は(9)

	名　称	単位
①	年間活動者数	人
②	年間活動日数	日
③		

その指標

(25年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)

利用希望団体は教育委員会へ登録を行う。
学校の活動や行事が優先となるが、月曜日から土曜日の午後6時30分から午後9時30分までを有料（小学校体育館460円、中学校体育館780円、中学校武道場460円）にて開放をする。

26年度計画　■前年と同様　□変更あり　→　変更内容

(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)

市民

(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) ･･･数値は(9)

	名　称	単位
①	人口	人
②		
③		

(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)

地域住民の健康づくりの交流の場にする。

(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) ･･･数値は(9)

	名　称	単位
①	登録団体の数	団体
②		
③		

(4)結果(上位基本事業の意図)

日常的にスポーツをし、仲間づくりに取り組んでもらう。

(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) ･･･数値は(9)

	名　称	単位
①	市民１人当たりの週１回以上のスポーツ実施率	%
②	１日当たりのスポーツ施設の利用者数	人
③		

(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標

指標＼年度		単位	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値
(5)の活動指標	①	人	56,182	57,492	55,000	55,000	55,000	55,000
	②	日	3,119	3,060	2,700	2,700	2,700	2,700
	③							
(6)の対象指標	①	人	59,141	59,474	60,200	60,800	61,400	62,000
	②							
	③							
(7)の成果指標	①	団体	83	89	85	85	85	85
	②							
	③							
(8)の結果の成果指標	①	%	49.8	51.3	55	58	61	64
	②	人	837	716	1,000	1,100	1,100	1,100
	③							

(10)予算費目　会計　01 一般会計　款 10　項 06　目 02

(11)コスト		年度	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値
事業費 (決算又は予算額)		単位	420	291	707	707	707	707
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	その他	千円	420	291	707	707	707	707
	一般財源	千円	0	0	0	0	0	0
人件費Ｂ		千円	1,718	2,180	2,180	2,180	2,180	2,180
	正職員従事時間×人数	時間×人	57 × 8	84 × 7	84 × 7	84 × 7	84 × 7	84 × 7
	正職員以外の人件費	千円						
その他費用Ｃ		千円	290	293	293	293	293	293
トータルコストA+B+C		千円	2,428	2,764	3,180	3,180	3,180	3,180
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)	①	千円/　人	0	0	0	0	0	0
	②	千円/						
	③	千円/						

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	590106	学校開放事業

(1)この事務事業はいつから開始したのか？	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
昭和53年　から	活動希望団体が希望する施設の確保、曜日の調整が困難である。
(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 市民のスポーツ振興、健康、体力つくりの一環の為実施。また公共施設の有効利用のために実施している。	
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ □変化していない ■変化している → 変化した内容：登録団体が増加している。	

3 評価（SEE）					
目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	□法定受託事務 ■自治事務	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	
			根拠法令	みよし市立学校体育施設スポーツ開放規則	
			この事務を行う根拠又は理由	上記計画にて、市民の週1回以上のスポーツ実施率を2人に1人（50%）にすることを目指す。	
	(2)この事業の意図は結果（基本事業の意図）に結びつきますか？	■結びつく □結びつかない	理由		
	(3)対象を見直すこと（対象の拡大又は縮小）はできませんか？	□できる → □拡大 / □縮小 ■できない	内容		
	(4)意図を見直すこと（意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み）はできませんか？	□できる → □追加 / □拡充 / □絞込み ■できない	内容		
有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	■影響が大きい □多少影響がある □影響はない	理由又は内容		
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ ※1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	□できる ■できない	理由又は内容	貸し出し可能な学校施設数が限られているため成果向上は難しい。	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	□ある → □庁内事業 / □庁外事業 ■ない	類似事業名		
			類似事業との再編の可能性	□ある □ない	内容
効率性	(8)現在の成果水準のままで事業費を削減する方法はありませんか?(仕様や工法の変更、住民の協力など)	□ある ■ない	内容		
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	□ある ■ない	内容		
公平性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	■ある → ■現状で適正 □ない → □検討が必要 □受益者がいない	内容		

4 改革改善案（PLAN）						
(1)今後の事業の方向性	□拡大	□改善	■現状維持	□縮小	□統合	□廃止・休止
	コストの方向性	→ 維持	事業費の方向性	→ 維持	成果の方向性	→ 維持
(2)改革・改善案 ※対象、意図、手段等の見直しなど	①市民が公平にスポーツをする機会を提供することが必要である。 ②登録団体を増やし学校体育施設をより有効活用する。 ③施設管理について学校との調整が必要である。					